

子ども達の運動不足やストレス解消のためにも！今こそ 「野外体験保育」に取り組んでみませんか？

新型コロナウイルス感染拡大防止のための不用不急の外出自粛などによる子どもたちの運動不足やストレスの解消にもつながり、また子どもの知的好奇心や感性を豊かに育み自己肯定感の向上が期待される「野外体験保育」に、今こそ、取り組んでみませんか。

県内で野外体験保育に取り組もうとする幼稚園、保育所等を募集し、アドバイザーを派遣します。

※野外においても大人数が密集するような活動や遊びとならないよう、配慮して実施することとします。

今後各地域で幼稚園、保育所等が臨時休園となる等の変化が生じた場合は改めて派遣の可否を検討するなど社会情勢に鑑みて実施します。

1 対象施設 県内の幼稚園、保育所、認定こども園、その他子どもの保育を実施する団体（法人格を有するものに限る。）

2 アドバイザーの派遣

野外体験保育についての専門知識、ノウハウ、経験を有する専門家を、アドバイザーとして派遣します。

○アドバイザー 嘉成 永慈（かなり えいじ）氏
自然体験教室「森の風しぜん学校」校長。認可外保育施設「森の風ようちえん」のスタッフとして野外保育に従事。

○スケジュール

5月下旬 モデル園の決定
6月～2月 アドバイザー派遣の実施
(現状把握、計画書の作成、野外体験保育の実施、活動報告書の作成等)

3 主な申請要件

- ・野外体験保育の活動を進める推進者（指導者との兼務可）を置くことができること。
- ・保護者の理解を得られること。
- ・次年度以降、三重県の野外体験保育の普及・啓発に協力できること。

※野外体験保育が実施できるフィールド（山、川、海などの自然環境や田畑・里山等）がない施設についてはその旨お書きいただいたうえ、申請をお願いします。

その他、申請の詳細は、募集要項及び申請書をご覧ください。

4 派遣先（モデル園）の決定

申請内容をもとに、県が審査・選定し、モデル園を決定。
今年度は県内2園程度を予定しています。

アドバイザーにかかる費用は三重県が負担します！

5 応募締切 5月22日（金）17時必着

※臨時休園などで締切に間に合わない場合は、遠慮なく
少子化対策課までご相談ください。

6 問合せ先

三重県 子ども・福祉部
少子化対策課 子どもの育ち・家庭応援班
TEL：059-224-2269 FAX：059-224-2270
MAIL：shoshika@pref.mie.lg.jp

主催： 三重県 

